

宿泊施設へのアンケート調査結果 について

奄美市世界自然遺産に関する新たな財源創設検討委員会

アンケート概要

【対象】

市内全宿泊施設 208件（ホテル・旅館32、簡易宿所176）

（令和6年6月時点 奄美市内の旅館業法に基づく営業許可を受けている宿泊施設）

【期間】

令和6年7月5日～8月中旬

【調査方法】

アンケート調査票及び参考資料を郵送し、インターネット
または郵送で回答

【回答数】

46件／197件※（回答率23.3%）

※ 全208件から閉業・廃業及び営業不明で回答なし施設11件を除く。

【参考】宿泊施設定員比の回答率 1,788名/3,708名※（48.2%）

※ 全宿泊施設定員3,944名から閉業・廃業及び営業不明で回答なし施設の定員98名件を除く。

参考

【奄美市内宿泊施設定員】

3,944名（ホテル・旅館2,085名、簡易宿所1,859名）

（令和6年6月時点 奄美市内の旅館業法に基づく営業許可を受けている宿泊施設）

（旅館業の種別） 出典：民泊制度ポータルサイト <https://www.mlit.go.jp/kankocho/minpaku/overview/minpaku/law2.html>

1. ホテル営業（※）

洋式の構造及び設備を主とする施設を設け、宿泊料を受けて、人を宿泊させる営業

2. 旅館営業（※）

和式の構造及び設備を主とする施設を設け、宿泊料を受けて、人を宿泊させる営業

3. 簡易宿所営業

宿泊する場所を多数人で共用する構造及び設備を設け、宿泊料を受けて、人を宿泊させる営業
（ペンション、ユースホステルなど）

4. 下宿営業

施設を設け、1月以上の期間を単位とする宿泊料を受けて、人を宿泊させる営業

（※）平成30年6月15日より、ホテル営業及び旅館営業は「旅館・ホテル営業」として、「施設を設け、宿泊料を受けて、人を宿泊させる営業で、簡易宿所営業及び下宿営業以外のもの」と一本化されます。

アンケート調査票

奄美市における宿泊税導入の検討に関するアンケート調査票

このアンケート調査結果は、奄美市における宿泊税導入に関する検討にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

また、集計資料等を公表することがありますが、回答者が判別できる表現はいたしません。

※ 回答期限は令和6年7月26日(金)までとさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

※ このアンケート調査票を同封の封筒にてご返信いただくか、

右のQRコードからご回答ください

<https://logoform.jp/form/3bCu/632548>



奄美市では、世界自然遺産の価値と来訪者の満足度を向上させ、奄美独自の文化の継承、地域コミュニティの発展、人材育成に資する事業に充てることを目的として、奄美市内の宿泊者に対し、本市独自の宿泊税導入を検討しています。

【宿泊税とは】

地方税法に基づき、地方自治体が条例により独自に課税する法定外税で、その域内のホテル、旅館、民泊などに宿泊する際に宿泊料に応じて宿泊者に対して課税される税金です。

【宿泊とは】

宿泊とは、一般的には寝具を利用して夕方から翌朝まで就寝を伴い、宿泊施設を利用する行為をいいますが、宿泊税においては、原則として以下の基準に基づいて課税対象となるか判断します。

- ① その利用行為が契約上宿泊としての取扱いであるもの
- ② ①以外の場合で、その利用行為が日をまたぐ6時間以上の利用であるもの

1. 貴施設について伺います。

(1) 貴施設の種別について教えてください。

- ① ホテル ② 旅館 ③ 簡易宿泊所 ④ その他()

(2) 貴施設の規模(客室数)について教えてください。

- ① 10室未満 ② 10~30室未満 ③ 30~50室未満
④ 50~100室未満 ⑤ 100室以上

(3) 貴施設の下表の宿泊料金区分に該当する部屋の有無についてお答えください。

また、可能な範囲で宿泊料金区分ごとののべ宿泊者数について教えてください。

※ 宿泊料金は、宿泊時点の料金に対してご回答ください。

宿泊料金 (一人一泊あたり)	左記料金に該当する部屋の有無(○又は×)	延べ宿泊者数 (令和5年度)
5,000円未満		名
5,000円以上10,000円未満		名
10,000円以上15,000円未満		名
15,000円以上20,000円未満		名
20,000円以上		名

2. 宿泊税を導入した場合の影響について伺います。

宿泊税を導入した場合、宿泊者数などに影響があると思いますか。

- ① 税額(税率)が他の導入済自治体並であれば影響がない
- ② 税を財源として環境保全・観光・文化の継承・地域コミュニティ・人材育成に関する施策の充実が図られれば影響はない
- ③ 影響がある
- ④ わからない/何とも言えない

※ 上記を選択した理由を教えてください。

3. 宿泊税を導入している他都市では、宿泊料金により税率(税額)が異なる仕組みとなっております。このことにつきまして、お意見をお聞かせください。

- ① 宿泊料金に応じて「税率」を変えたほうがよい。
- ② 宿泊料金に応じて「税額」を変えたほうがよい。
- ③ 宿泊料金にかかわらず、「税額」は同じほうがよい。
- ④ 一人一泊につきではなく、1回の宿泊に対して課税したほうがよい
- ⑤ わからない/何とも言えない

①の例:一人一泊につき、宿泊料が

1万円以上2万円未満:宿泊料×○%(税率)=○○円(税額)

2万円以上 :宿泊料×□%(税率)=□□円(税額)

アンケート調査票

②の例:一人一泊につき、宿泊料が

1万円以上2万円未満:〇〇円(税額)

2万円以上 :□□円(税額)

④の例:宿泊数に関わらず同額

一人一泊:〇〇円

一人三泊:〇〇円

※上記を選択した理由を教えてください。

4. 宿泊税はどれくらいの金額が適切だと思いますか。

① _____ 円

②この金額の設定にあたり、該当する条件に○をつけてください。

ア 1人1泊につき

イ 1人1回(複数泊)につき

ウ その他()

5. 宿泊税の使い道について

宿泊税の使い道として望ましいと思うものを教えてください。(複数回答可)

① 世界自然遺産の価値の向上に関する事

② 来訪者の満足度の向上に関する事

③ 文化の継承に関する事

④ 持続的な観光振興に資すること

⑤ 地域コミュニティの発展・人材育成に関する事

⑥ その他

6. その他宿泊税導入に関するご意見(自由記載)

7. 回答いただいた方について教えてください。

回答いただきました内容について、お問い合わせをさせていただく場合がございます。

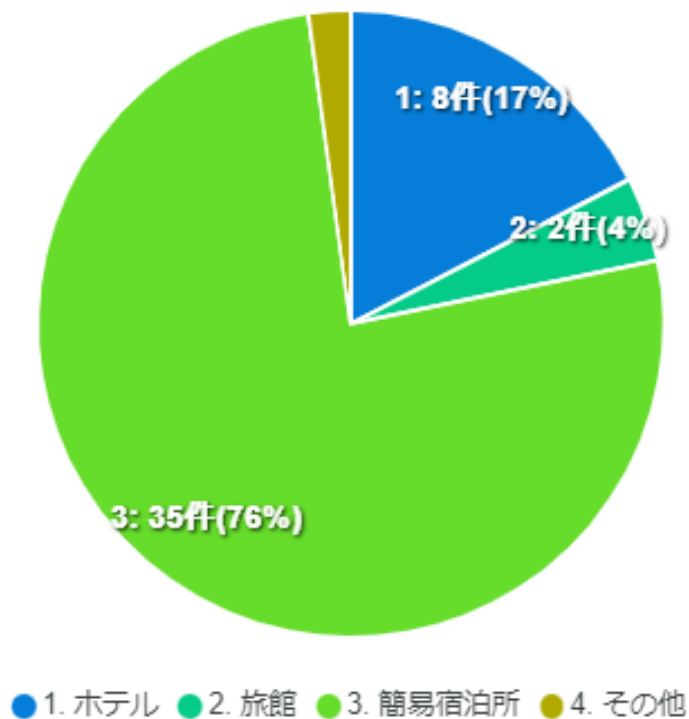
お手数ですが、貴施設名、ご担当者名、連絡先を教えてください。

貴施設名		
ご担当者名		
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	

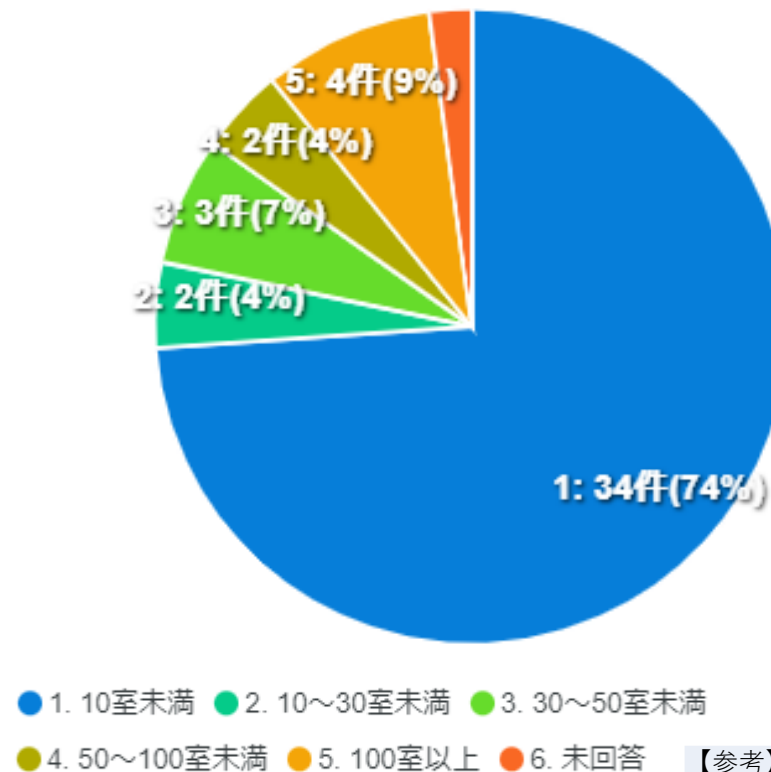
アンケート調査結果

1. 貴施設について伺います。

(1) 貴施設の種別について教えてください。



(2) 貴施設の規模（客室数）について教えてください。



【参考】定員数	件	(%)
①10名未満	116	58.9%
②10～30名未満	60	30.5%
③30～50名未満	8	4.1%
④50～100名未満	5	2.5%
⑤100名以上	8	4.1%
合計	197	100%

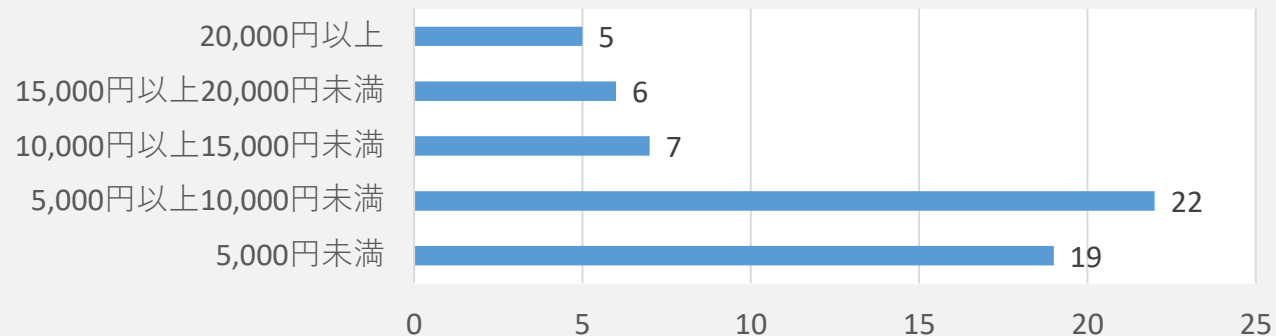
アンケート調査結果

1. 貴施設について伺います。

(3) 貴施設の宿泊料金区分に該当する部屋の有無についてお答えください。また、可能な範囲で宿泊料金区分ごとの、のべ宿泊者数について教えてください。

宿泊料金区分に該当する部屋を有する施設数

(複数回答あり)



【宿泊料金区分ごとののべ宿泊者数】

20,000円以上：3,894名

15,000円以上20,000円未満：570名

10,000円以上15,000円未満：10,006名

5,000円以上10,000円未満：74,141名

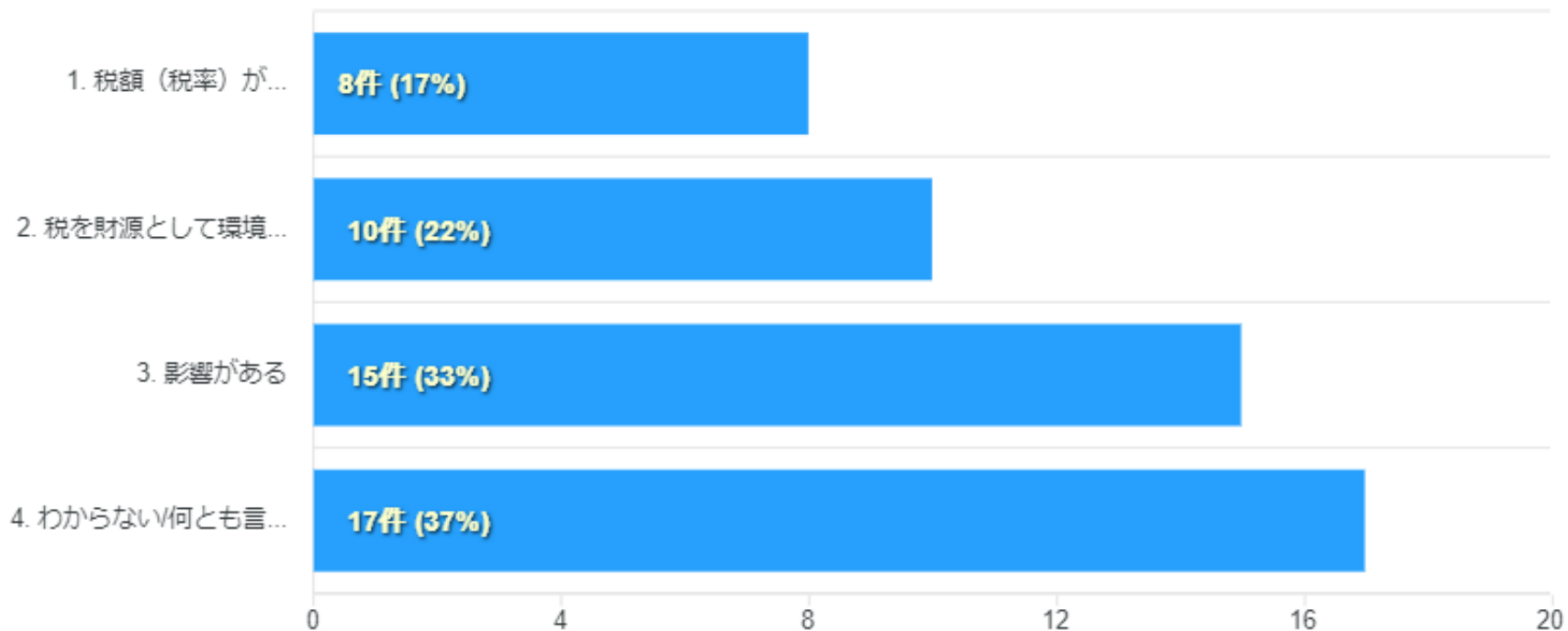
5,000円未満：16,347名

アンケート調査結果

2. 宿泊税を導入した場合の影響について伺います。

宿泊税を導入した場合、宿泊者数などに影響があると思いますか。

- ① 税額（税率）が他の導入済自治体並であれば**影響がない**
 - ② 税を財源として環境保全・観光・文化の継承・地域コミュニティ・人材育成に関する施策の充実が図られれば**影響はない**
 - ③ **影響がある**
 - ④ わからない/何とも言えない
- ※複数回答あり



アンケート調査結果

2. 宿泊税を導入した場合の影響について伺います。

宿泊税を導入した場合、宿泊者数などに影響があると思いますか。

※ 上記を選択した理由を教えてください。

【①と回答した方（他の導入済自治体並であれば影響がない影響がない）】

- ・ 宿泊者が少ないから
- ・ 2名、5名、1組のみの小規模民泊ですので何とも言えない
- ・ 世界遺産に選定されているため。
- ・ 実体験を基に出張や旅行等に宿泊税のあり方に疑問を感じた事はない。可視されることが前提（予算配分や 使途など）

【②と回答した方（施策の充実が図られれば影響はない）】

- ・ 経済の好循環により影響はないと考えます。
- ・ 環境保全に力を入れてほしいと思います。
- ・ やはり道路の整備等に当ててほしい
- ・ 世界遺産は観光の為ではなく次世代の方に残すもの。それをどう対応していくかが観光の課題。宿泊税は特別会計での対応を。
- ・ ただでさえ沖縄に負け続けている状況です。税を導入するのなら、奄美の魅力をもっと作る、アピールする為に使っていただきたいです。正直peachの大阪便が止まっただけで阿鼻叫喚の宿泊・観光事業が多いです。
- ・ （再掲）実体験を基に出張や旅行等に宿泊税のあり方に疑問を感じた事はない。可視されることが前提（予算配分や 使途など）

アンケート調査結果

2. 宿泊税を導入した場合の影響について伺います。

宿泊税を導入した場合、宿泊者数などに影響があると思いますか。

※ 上記を選択した理由を教えてください。

【③と回答した方（影響がある）】

- ・ダイビングを目的とした宿泊者にどの様な利点があるか見えないものに税を要求できません。その目的は、広範囲に使用される表現ですが具体的にどの程度予算化されるのか？どれほどの税収があり、どの様に活用されるか分からない資料でアンケートをとり進められていることに不安を感じます。
- ・宿泊者から税金を徴収する事は、あってはならない事だと思います。旅行にはただでさえお金がかかります。更に税金を取るとなると、旅行する気もうせます。行政にはよく考えて欲しいです。宿泊税導入に反対致します。
- ・料金が上がれば、宿泊者がへると思う。
- ・宿泊税を導入した場合、宿泊単価を上げざるを得ない。
- ・人手不足により作業への人員確保費用負担。労働時間の増加により更なる観光業離れへの懸念。他観光地への流出。

【④と回答した方（わからない/何とも言えない）】

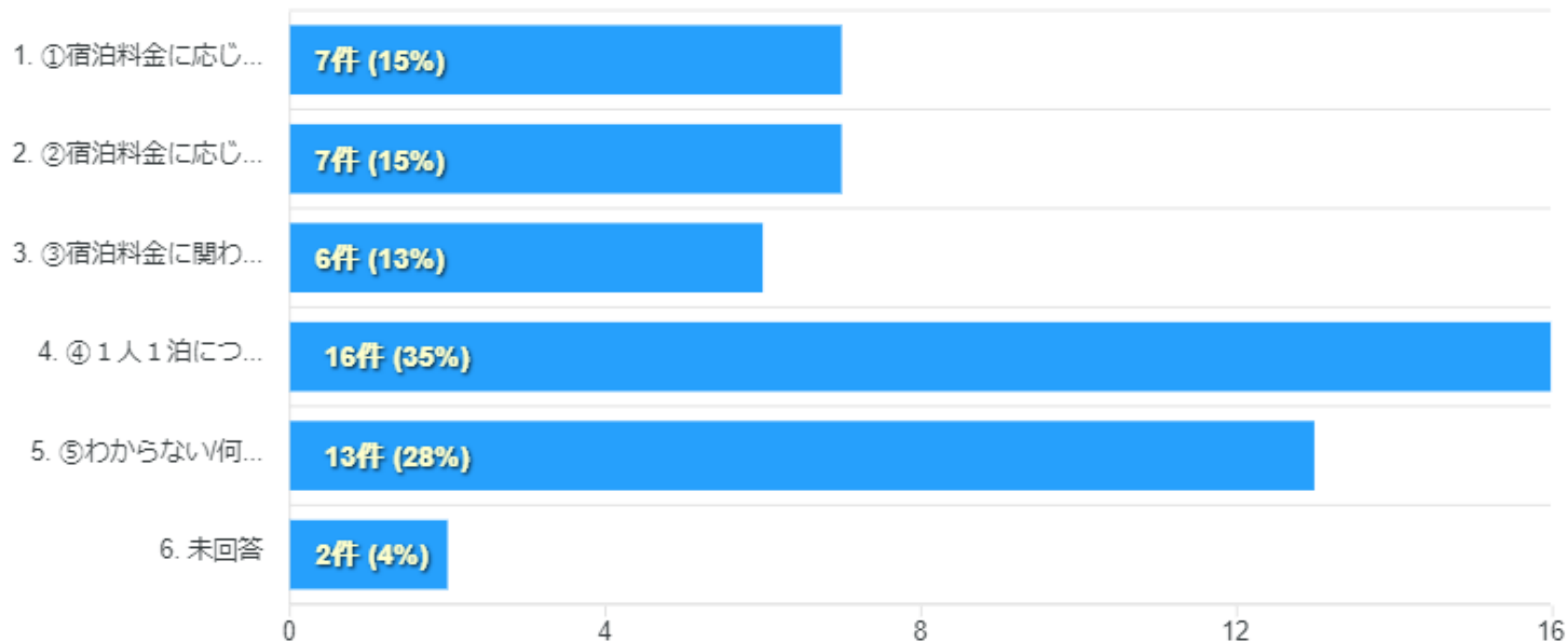
- ・まだ立ち上げたばかりで、それ程お客様も入っていない為
- ・金額によるので
- ・宿泊税の導入を検討していることを初めて知ったので
- ・民泊については考えた方が良いでしょう
- ・年間利用者があまりない中での税額は困りますが、他の宿が導入になるのであればしかたがないと思います。

アンケート調査結果

3. 宿泊税を導入している他都市では、宿泊料金により税率（税額）が異なる仕組みとなっております。このことにつきまして、お意見をお聞かせください。

- ① 宿泊料金に応じて「税率」を変えたほうがよい。
- ② 宿泊料金に応じて「税額」を変えたほうがよい。
- ③ 宿泊料金にかかわらず、「税額」は同じほうがよい。
- ④ 一人一泊につきではなく、1回の宿泊に対して課税したほうがよい
- ⑤ わからない/何とも言えない

※複数回答あり



アンケート調査結果

3. 宿泊税を導入している他都市では、宿泊料金により税率（税額）が異なる仕組みとなっております。このことにつきまして、お意見をお聞かせください。

※ 上記を選択した理由を教えてください。

① 宿泊料金に応じて「税率」を変えたほうがよい。

- ・一番公平性があるようにみえるので
- ・平等に一人につき、いくらなどとすべき（200円～500円）

② 宿泊料金に応じて「税額」を変えたほうがよい。

- ・1万円未満の宿泊の場合、ビジネスや島内であれば病院の利用等で宿泊する方が多いのかと思う。宿泊税は観光客からいただければよいと思う。
- ・1名利用と複数利用で料金が異なり、1名ずつ宿泊税を徴収できるから

③ 宿泊料金にかかわらず、「税額」は同じほうがよい。

- ・宿泊税は反対ですが、導入するとしたらシンプルが一番良い。
- ・単純化、簡素化した方が事業者も旅行者も分かりやすい。
- ・計算がやりやすいから

アンケート調査結果

3. 宿泊税を導入している他都市では、宿泊料金により税率（税額）が異なる仕組みとなっております。このことにつきまして、お意見をお聞かせください。

※ 上記を選択した理由を教えてください。

④ 一人一泊につきではなく、1回の宿泊に対して課税したほうがよい

- ・長期滞在の観光客に負担になると思います
- ・負担軽減、徴収しやすい。
- ・徴収しやすい（2件）
- ・わかりやすい
- ・一棟貸しの為
- ・泊数毎の税率になると、到着後の減泊や延泊等、台風などの緊急時の徴収はどうするかなど複数の問題が出てくると思います
- ・（再掲）計算がやりやすいから
- ・（再掲）平等に一人につきいくらなどとすべき（200円～500円）
- ・（再掲）1名利用と複数利用で料金が異なり、1名ずつ宿泊税を徴収できるから

⑤ わからない/何とも言えない

- ・民泊・一棟貸しリゾートタイプ・簡易宿泊所など宿泊施設は多岐にわたる為、現時点での奄美の宿泊内容が不明確なため
- ・（再掲）一棟貸しの為

アンケート調査結果

4. 宿泊税はどれくらいの金額が適切だと思いますか。

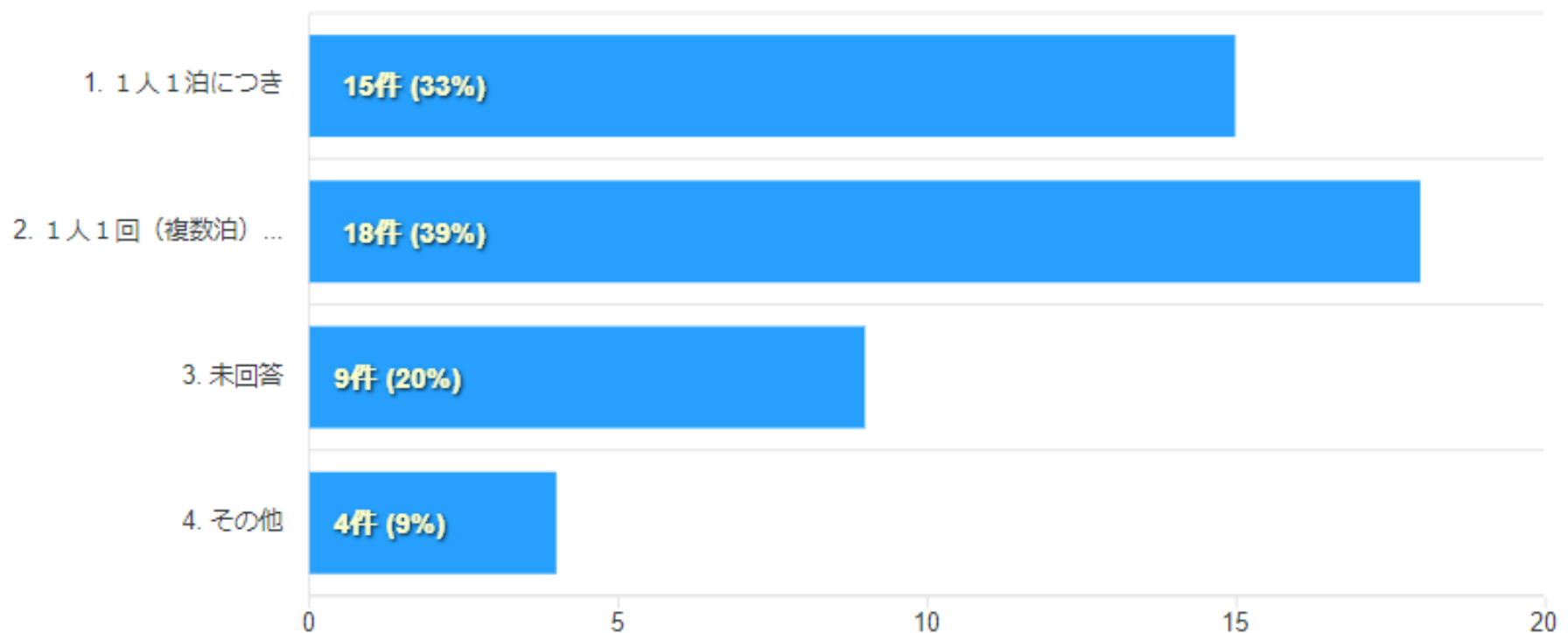
②この金額の設定にあたり、該当する条件に○をつけてください。

ア 1人1泊につき

イ 1人1回(複数泊)につき

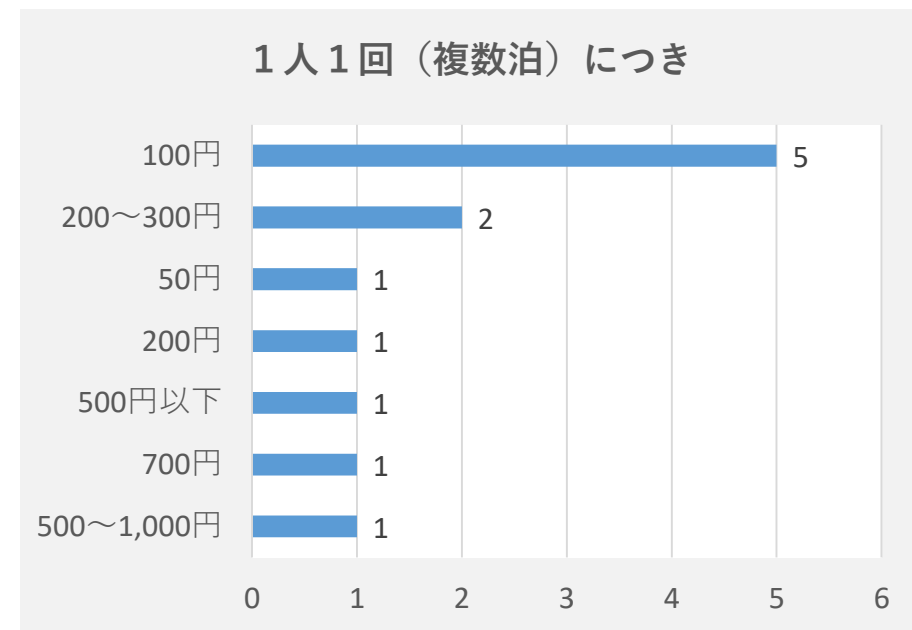
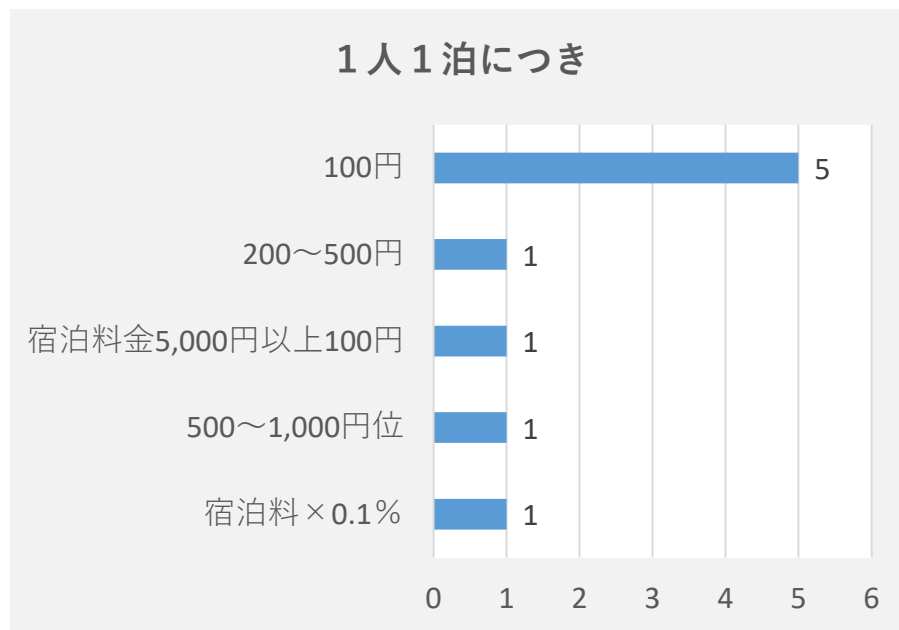
ウ その他()

※複数回答あり



アンケート調査結果

4. 宿泊税はどれくらいの金額が適切だと思いますか。



○その他

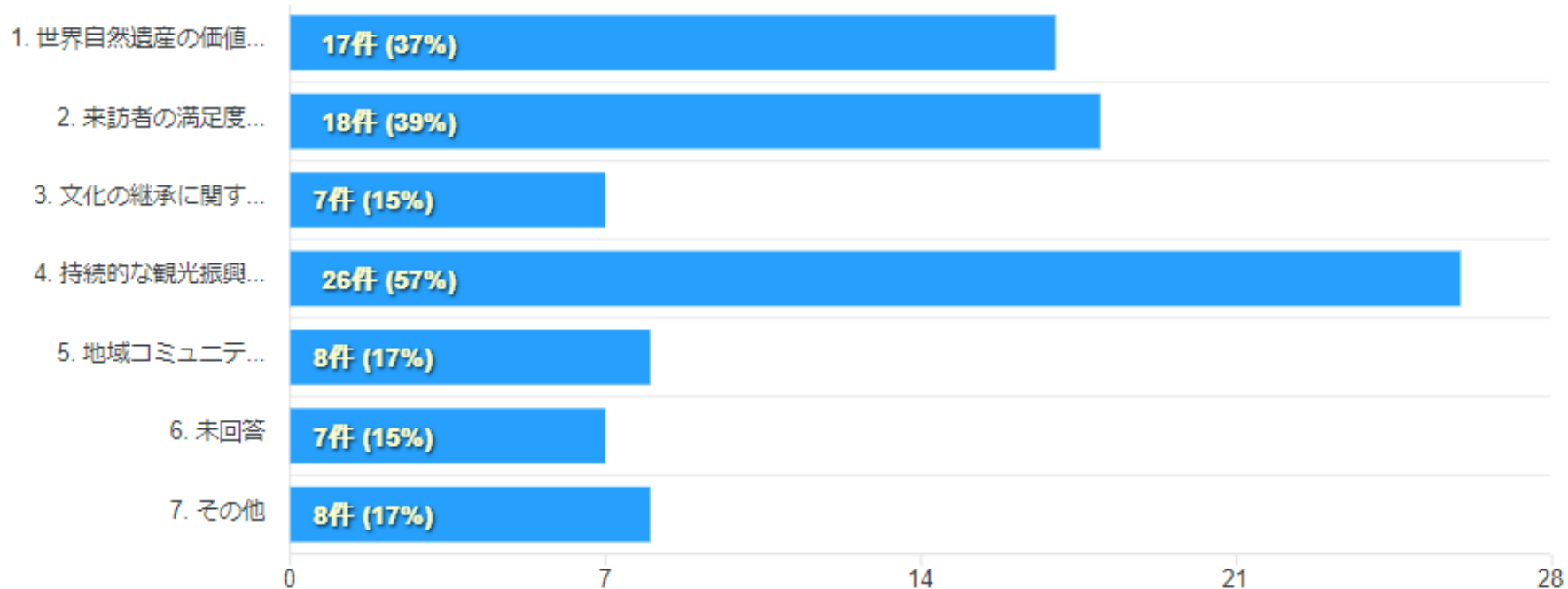
- ・一泊につきだと宿泊数の減少につながり、1回につきで金額が高くなれば短期宿泊者には割高感を持たれてしまうのではないかと。新たな方法（何泊以上はなど）を検討する必要がある。
- ・必要性を感じない
- ・売上（確定申告）の1%～2%
- ・一棟につき500円

アンケート調査結果

5. 宿泊税の使い道について

宿泊税の使い道として望ましいと思うものを教えてください。（複数回答可）

- ① 世界自然遺産の価値の向上に関する事
- ② 来訪者の満足度の向上に関する事
- ③ 文化の継承に関する事
- ④ 持続的な観光振興に資すること
- ⑤ 地域コミュニティの発展・人材育成に関する事
- ⑥ その他



アンケート調査結果

5. 宿泊税の使い道について

宿泊税の使い道として望ましいと思うものを教えてください。（複数回答可）

⑥ その他

- ・客船が来た時の通訳やお店側の対応に使うべき
- ・道路（ガードレール含む）整備
- ・文言が大まかすぎて難しい
- ・海の再生
- ・奄美の価値を上げないと交流人口は増えない。ピーチからもいわれているように、奄美の観光施設はもっと必要（大和にできたハナハナのようなもの）。スポーツイベント（桜マラソンのようなもの）も必要。特にスポーツイベントなら公共性があるので税金の使い道として妥当に感じます。徳之島のトライアスロンみたいに、ミニトライアスロンを年に数回開催すれば、スポーツアイランドとして奄美の価値、ブランド力も上がると思います。
- ・特に他の町村に比べ、奄美市の道路環境の景観（特に除草の徹底）、観光施設周辺の景観（特に除草）、案内掲示板の設置
- ・自然遺産を次世代へ残す為の施策
- ・①（世界自然遺産の価値の向上に関する事）のためには⑤（地域コミュニティの発展・人材育成に関する事）が欠かせないと思います。

アンケート調査結果

6. その他宿泊税導入に関するご意見（自由記載） 1/3ページ

- ・ 小さな宿はいいが、大型ホテルは200名収容する為、宿泊税が高額になる為、宿泊税を宿泊者に負担してくるのではないかと。（他の導入済自治体並であれば影響がない）
- ・ 東京都や大阪のように宿泊代の価格帯で金額を分けた方が良いのではと思う。先にも記入したとおり、1万円未満の宿泊代からは徴収しない方がよいのではないかと。（わからない/何とも言えない）
- ・ 飛行機の便数を増やす動きもなく、宿泊代金がどこに送金されるのか分からないゲストハウスの乱立、これで島へ落ちる金が増えると思いますか？誰のための観光か基本をしっかりと押さえた政策から市民に伝わるようにして頂きたい。（影響がある）
- ・ 外国からの観光客はいいとしても、大学生や（キャンプする様な）地元の人からは、負担がふえると思います。（施策の充実が図られれば影響はない）
- ・ 導入するなら、観光客への使い道等の周知徹底（他の導入済自治体並であれば影響がない）
- ・ 観光客、旅行者から宿泊税を取るべきではありません。日本の行政は必要の無い税金を市民から搾取し過ぎです。旅行者も旅先で、その地元で沢山のお金を使って消費税等も支払ってくれています。これ以上の税金を取る事には納得できません。もっと市民の事や気持ちを考えて下さい。宿泊税には“反対”いたします。旅行者の負担が増えると誰も旅行しなくなるでしょう。よく考えてみてください。
宿泊者（やホテル）から税を取るべきではありません。もし、資金が必要なら、奄振からお金を引いてくるとか、国に要請する等やったらいいと思います。重税の中、もう市民は無理です。（影響がある）
- ・ 先ほども記載しましたが、特別会計での対応を。（施策の充実が図られれば影響はない）

アンケート調査結果

6. その他宿泊税導入に関するご意見（自由記載） 2/3ページ

- ・奄美は、まだまだ観光客が少ない。もっと、増加させる為にも今、宿泊税をとる時期ではないと思う。
（影響がある）
- ・住用町は、世界自然遺産センターやマングローブカヌーの体験など観光スポットとなっていますが、センターの周辺の雑草が目立って、もう少し手入れをしたほうが良いと思います。最近、国道の雑草刈りがされて見た目にも気持ちが良いです。道の駅マングローブ館のシアターが色あせて自然の植物や生物の映像が見にくくて改善をされたほうがよろしいと思います。（わからない/何とも言えない）
- ・持続可能な世界自然遺産を守ることと、外来種の駆除、廃棄物の投棄処理、環境文化の継承活動等に活用できる資金として必要（他の導入済自治体並であれば影響がない）
- ・税収額とその使い道を公表すべき。それにより協力体制が生まれると思います。
（施策の充実が図られれば影響はない）（影響がある）
- ・宿泊施設としては新参ですが、この機会に、奄美大島の観光業界は去年はコロナ禍に比べて大いに回復し、コロナ前の2019年の90%ほどだったと言います。しかし、peach大阪便の飛ばなかった4～6月はコロナ禍と同等に大きな打撃を受けております。この吹けば飛ぶような奄美観光業界の現状を市としても理解・対策してほしいです。（施策の充実が図られれば影響はない）
- ・宿泊税については他市町村との足並みをそろえて行った方がよいと思う。また、徴収方法などについても十分なバックアップを行政へ期待したいです。（他の導入済自治体並であれば影響がない）

アンケート調査結果

6. その他宿泊税導入に関するご意見（自由記載） 3/3ページ

- ・ 宿泊税の用途を可視化し、利用者（宿泊者）にとって利便性向上につながる施策を考える必要がある。
（観光施設のWi-fi環境整備、宿泊施設への補助事業へ充当、ナイトパトロール人件費など）
持続可能な観光地として自立する為に宿泊税の導入、環境整備への予算確保は必須、早い段階での施行を望みます。
（他の導入済自治体並であれば影響がない） （施策の充実が図られれば影響はない）
- ・ 現在の奄美大島はまだ世界自然遺産での影響も少なくまた航空路線の減便などの影響で集客も大きく変動しR6の春時期のピーチ便の減便では観光業はかなりの大打撃を受けました。富士登山の税金のようなオーバーツーリズムなどであれば理解できますが常に交通の影響を受ける離島のハンデを考えると宿泊への税はかなりリスクがあると考えます。また、人手不足が深刻といわれている宿泊・観光業の中で税の徴収仕分け作業、管理への人員確保及び費用負担。システム変更など懸念課題が多い。観光業界の人手不足はかなり深刻です。別の税収をぜひご検討願えませんでしょうか？（影響がある）